

藍サポ通信 ～明日に向かって～

Vol.19 発行日 2016年 1月 25日
社会福祉法人藍

大阪市平野区平野南 3 - 11 - 35

TEL (06) 6799 - 1065

有限会社 ひらの

大阪市平野区平野西 4 - 7 - 28

TEL (06) 6703 - 1711

発行責任者 保田 八十次

編集 藍サポートネットワーク広報委員会

<http://ai-snet.com>

藍サポ通信～明日に向かって～に掲載されている写真は、本人又は保護者の同意を得て掲載しています。

「障がい」の記載について、藍サポ通信～明日に向かって～では「障がい」の記載方法を明確にするため、法律や公的に記載されているものを除いて「障がい」とひらがなで記載しています。法律名称や公的に漢字で記載されているものについては「ひらがなに変換せずに」そのまま記載しています。

謹 賀 新 年



新年あけましておめでとうございます。皆様方におかれましては、健康で明るく良い年を迎えられた事を心よりお慶び申し上げます。

昨年は様々な事情から職員の離職が重なり、その都度人員配置の見直しや組織改定が余儀なくされ、皆様には多大なご心配とご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。そして、皆様の温かいご支援、ご理解、ご協力に加え、残された職員の方々の並々ならぬ団結力のおかげで、多くの窮地を乗り越えてこれたことに深く感謝申し上げます。

さて、大阪市の統計では、平野区の障害者数が 24 区でトップとなりました。最近では、事業所の数も増え、様々なサービスを展開している法人様も増えていくと聞きます。医療的ケア、入浴サービス、日祝の受け入れ体制など、それぞれが事業所の特色を生かし、利用者みなさまが望むサービスを選べるようになってきているかもしれません。一方で、ヘルパーの不足や個別のニーズに対応しきれていないという実態も平野区にはあります。放課後等デイサービスにおいては、平野区でも 20 社を超えるまでに増加し、この傾向は全国的なものとなっています。障がいサービス事業への新規参入となれば、放課後等デイサービスという一種の流行になりつつある中、厚労省においても「量」よりも「質」に着目し、指導されていると聞きます。

当法人は平野区で先駆的に当時の児童デイサービスの指定を受け、療育に重点をおいてサービス提供して参りました。この事業だけでなく、生活介護や居宅介護なども含め質の高いサービスを目指し今年も鋭意努力して参ります。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



社会福祉法人藍 理事長 保田八十次

有限会社ひらの 代表取締役 保田眞規生



活動報告 生活介護ひらの

12月17日木曜日に生活介護ひらので西事業所と合同で、“ママプラスひらのMerry”さんに来ていただき、クリスマスコンサートを開催しました。

“ママプラスひらのMerry”さんは、ママさん中心で結成された活動6年目のバンドです。去年の10月に喜連北小学校で開催された「喜連北はぐくみコンサート」にご招待いただいた際、みなさんととても楽しんでおられたので、今回来ていただくことになりました。

当日は朝から聞こえてくるリハーサルの楽器の音にどんな事が始まるのか利用者さんたちはワクワク♪まずは、曲と共にひとつずつ楽器紹介。

目の前で演奏されるきれいな音色にみなさん耳を傾けていました。初めは少し緊張した様子で聴いていた利用者さんたちもだんだんと手拍子をしたり、体を揺らしリズムをとったりと、楽しんでおられる姿が見られました。コンサートの最後には、みんなで生演奏のなか大合唱になり、大盛り上がりでしたよ。

記事担当 川野、P.カルロス



今年も年の初めに、ひらの生活介護合同（主従）でKKRホテル大阪に新年会に行きました。去年同様その日ばかりは、みなさん会場に行く前の車内から、いつも以上に会話がはずみ、楽しみにされているようでした。そして会場に到着し、利用者代表の方が乾杯の挨拶をしてくれ、新年会がスタートしました。そのタイミングで下ろされていた窓のカーテンが上がり大阪城が見えた瞬間、皆さんでその光景を喜んでおられました。料理も「美味しい」という声がよく聞こえてきました。今年は合同の行事や活動も多かったので、南事業所と西事業所の利用者さん同士の会話もよく見られ、和気あいあいとした雰囲気の中、新年会を楽しまれていました。またこのような機会を通し生活介護全体で楽しめればと思います。

尚、今回の新年会は大阪知的障害児者生活サポート協会（大阪生活サポート協会）から助成金を受けて開催しています。

記事担当 久間

ヘルパー日誌

過去には、障がいがあるということだけで、入所施設での生活を強いられ、生涯を施設内で過ごすということや、在宅生活を送っていてもバリアフリーが整備されておらず外出することが困難であった時代があります。そして、障がいに対する偏見や差別が、障がいのある方の外出をし辛くしていたのかも知れません。そのような社会に存在する障がいを取り除き、自分の行きたい時に、行きたいところに移動できることは、誰もが持っている当たり前の権利です。

今では、バリアフリー化が進み、多くの公共施設へのアクセスはとてもしやすくなっています。移動支援というサービスを利用することで、安心して外出できる制度にもなりつつあります。しかしながら、エレベータの設置場所が限られていたり、ひと月に支給決定される移動支援の時間にも限りがあるなど、まだまだ、社会には障がい者が移動するための障がいが残っています。

障がいがあるということだけで、移動が制限され、社会経験の機会が奪われることがあってはなりません。人ごみの多いなか、車いすを押させていただきながら、そんなことを考えていました…。

記事担当 保田

活動報告

社会福祉法人藍くれよん・地域生活支援センターHIRANOくれよん

くれよんでは、10月の行事としてハロウィンパーティーをしました。職員と一緒にハロウィンの製作をしたり、仮装を楽しみ、ハロウィンにちなんだゲーム遊びなどをして楽しみました。

子どもたちはそれぞれ、仮装をして「トリック・オア・トリート!!」と言って、お菓子をもらっていました。



クリスマスに向けてリース作りをするため、職員や子どもたちが公園に遊びに行き、松ぼっくりを集めてきました。集めた松ぼっくりを職員と一緒に繋げて、素敵なリースが完成しました。クリスマスツリーと一緒にフロアに飾り、子どもたちに一足早いクリスマスの訪れを感じてもらえました。



記事担当 山内・辻本

活動報告 共同生活援助 藍

明けましておめでとうございます。思えば、グループホーム藍と幸が4月にマンションに引っ越して以来、半年が過ぎました。新しいホームの生活に利用者の方々が慣れていただけかどうかわかりませんが、今では利用者の方々もすっかり新しいホーム生活にも慣れ、それぞれのペースで生活を送られています。そして、共同での生活に必要なそれぞれの役割を、毎日の生活の中で少しずつ達成されながら楽しく過ごされています。

洗濯物を干したり、取り込んでたたんだり、食事のあとはテーブルを拭いたり、朝は掃除機をかけたり等々、日常生活の中で当たり前のことが最初はうまくできませんでした。しかし、毎日続けることで少しずつですが、一つ一つ出来ることが増え、そのことが自分自身への自信にも繋がっているようです。自分自身の居場所があるという安心感により利用者の方々の笑顔になっているんだと思います。

そんな利用者の方々の笑顔を見ることで、支援者である私達もいつも元気をもらっていますし、日々の生活を共に楽しく過ごさせていただき幸せを感じる次第です。今年も皆様にとって笑顔の絶えない充実した日々になるようにスタッフ全員でバックアップしていきたいと思えます。

記事担当 高添



くれよん cooking



今回はたこやき（中身はウィンナー）の作り方を載せたいと思います。

用意するもの：たこ焼き粉、ウィンナー、天かす、チーズ

1. たこ焼き粉を使って生地を作る
2. ホットプレートで 200～250℃にして加熱する
3. 油をひく→ウィンナーを入れる→生地を入れる→天かす、チーズを入れる
4. 竹串などでひっくり返して丸く成型する
5. きつね色に焼けてきたらできあがり



お好みでソースやマヨネーズをかけて美味しいたこ焼きを召し上がれ☆

記事担当 米村

藍サポートネットワークでは随時職員・ボランティアを募集しています。

経験の有無を問わず介護サービスに従事されることを希望される方は下記連絡先までご連絡下さい

社会福祉法人藍 大阪市平野区平野南 3 - 11 - 35

TEL (06) 6799 - 1065

有限会社 ひらの 大阪市平野区平野西 4 - 7 - 28

TEL (06) 6703 - 1711

メールアドレス：asn@ ai-snet.com

フリースペース

季刊誌「藍サポ通信」に記事を投稿してみませんか？身近な事から皆さんのお役に立つ情報など幅広い記事を掲載したいと考えています。ご投稿頂いた記事は、フリースペースで紹介させていただきます。詳しくはお近くの職員又は下記のメールアドレスまでご連絡下さい。

メールアドレス：asn@ ai-snet.com

ホームページでは藍サポートネットワークの様々な情報提供をしています。

当季刊誌もカラーでご覧いただくことが出来ます。また、季刊誌に掲載する事のできなかつた記事・情報についても、

順次ホームページに掲載していきますので、是非ご活用下さい。

ホームページ：http:// ai-snet.com または Google 「藍サポートネットワーク」で検索